



新機能および変更された機能

リリース 11.5 (1) SU7 には、次の新機能および変更された機能が導入されました。

- [ヘッドセット管理 \(1 ページ\)](#)

ヘッドセット管理

Cisco ヘッドセットの設定、ファームウェア、インベントリ、トラブルシューティング およびユニファイドコミュニケーション マネージャからの診断を一元管理できます。

Cisco Unified CM の管理では、以下のことが可能です。

- ワイヤレス電力範囲、音声帯域幅、Bluetooth オン/オフなどのヘッドセット設定をリモートで設定し、ヘッドセット テンプレートを使用します。
- ヘッドセットで実行されているファームウェアを定義し、制御します。
- 展開内のすべてのヘッドセットの詳細なインベントリを取得します。
- リモート PRT、コール管理レコード (CMR) およびアラームのヘッドセット メトリックを使用して、ヘッドセットを診断およびトラブルシューティングします。

Cisco ヘッドセットサービス

互換性のある Cisco IP 電話、Cisco Jabber デバイスを使用している場合、Cisco ヘッドセット Service が、Cisco ヘッドセットのインベントリ、設定の更新および診断データを提供します。ヘッドセット サービスを使用するには、シスコユニファイドサービスのユーザ インターフェイスでこのサービスを有効にする必要があります。

ヘッドセット サービスの詳細については、『Cisco ユニファイド有用性アドミニストレーションガイド、リリース 12.5 (1) SUI』の「Cisco ヘッドセット サービス」の項を参照してください。

ヘッドセットテンプレートの重要な考慮事項

ユニファイドコミュニケーションマネージャで導入された設定変更は、シスコのヘッドセットでは自動的に設定されません。ユニファイドコミュニケーションマネージャの設定は、次のシナリオでのみシスコのヘッドセットに適用されます。

1. **Cisco** ヘッドセットサービスの有効化: 管理者は、**Cisco** ヘッドセットサービスが有効になっている場合にのみ、標準のデフォルトのヘッドセット設定テンプレート (デフォルトテンプレート) を表示できます。このデフォルトテンプレートでは、カスタムヘッドセット設定テンプレートを作成し、導入のニーズに応じてこのヘッドセットテンプレートで使用するユーザプロファイルを割り当て、設定の変更を保存できます。
2. カスタムヘッドセットにカスタム設定が適用されるように、カスタムヘッドセット設定テンプレートで [設定の適用 (**Apply Config**)] を実行します。
3. 標準デフォルトのヘッドセット設定テンプレートで、[設定の適用 (**Apply Config**)] を実行します。割り当てられたユーザプロファイルリストおよびすべての匿名デバイスのユーザプロファイルに関連付けられているエンドユーザが所有するデバイスは、デフォルトの標準テンプレート設定を受け取ります。

詳細については、『*Feature Configuration Guide for Cisco Unified Communications Manager, Release 11.5(1)SU7*』の「ヘッドセット管理」の章を参照してください。